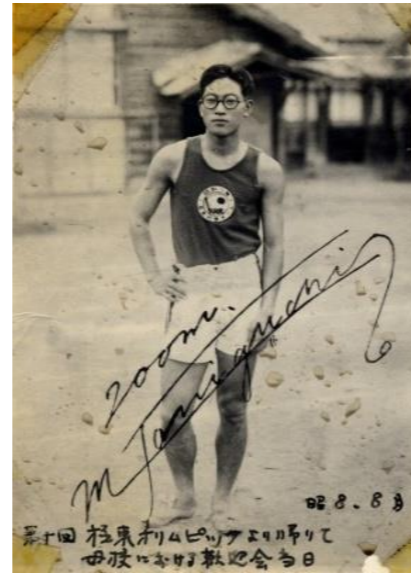


第24回「谷口陸生」記念陸上記録会 開催要項



主催	鏡町陸上競技協会		
共催	鏡まちづくり協議会		
後援	八代市陸上競技協会、鏡校区体育協会		
期日	令和 4年11月13日(日) ※ 荒天の場合等は、中止		
会場	県営八代運動公園 陸上競技場	トラック	(400m)
日程	受付 8:30 ※ 開会式は行いません 9:00 競技開始	① 1500m ② 60m (未就学児のみ) ③ 100m ④ 800m ⑤ 200m ⑥ 3000m ⑦ 4×100mR	
			: 表彰式 (プログラム編成後にご連絡します)

種目 男・女／各種目(学年等)別／上記日程のとおり
(※ 参加は、リレーを除き一人2種目まで)

参加資格 八代市内及び近隣市町村内に居住・通学・通勤する競技者、愛好者
スポーツ傷害保険、または、その他の保険に加入していること
※ 主催者での保険加入は行いません

参加料 1人・一種目につき 500円(記録証代を含む)
リレーの参加は1組につき 400円

申込み等 メールでの対応とします／参加料は当日納入ください
締切 令和 4年11月 2日(水)
申込先 記録会運営事務局・沖田 e-mail spt29mf9@gmail.com
※ メールでの申込様式は、上記へご連絡ください
八代市陸上競技協会HPにも掲載します (http://yatrikukyo.xsrv.jp/wp/)
※ 不具合等の場合は、下記事務局へご連絡ください

事務局 鏡陸協事務局・右谷 090-1084-3012
記録会運営事務局・沖田 090-7449-3387

「谷口陸生」選手 略歴 — — — 「谷口選手銅像碑文」及び「熊本県体育史」より抜粋

大正 2 (1913) 年 3月 5日 八代郡鏡町内田にて誕生／鏡尋常小学校卒業
県立宇土高校へ進学
昭和 7 (1932) 年 関西大学入学／全日本インタカレッジ 100m優勝
10 (1935) 年 10月 第6回世界学生オリンピック大会 100m優勝
11 (1936) 年 オリンピック最終予選会 200m2位
☆ 第11回オリンピック(ベルリン大会)へ日本代表として出場
※ 大学時代に、東に「暁の超特急・吉岡隆徳選手」、西に「スプリンター・谷口陸生選手」ありと並び称され、昭和初期の日本陸上競技短距離界の「双璧」「至宝」とされる。
関西大学卒業後、八幡製鉄株式会社に入社
昭和14 (1939) 年 12月 召集を受け、都城第23連隊に入隊
16 (1941) 年 12月 8日 第2次世界大戦 勃発
18 (1943) 年 10月 2日 午後11:40 戦死
(ブーゲンビル島スロンバンダカラ方面)

◇ 谷口陸生選手 公認最高記録

100m 10秒4 (当時・日本学生最高)
200m 21秒1 (当時・直送路日本最高)

昭和39年(1964)に開催された東京オリンピックの聖火リレーが鏡町を通過することを記念し、故人の功績を称える銅像が建立され、現在は鏡総合グラウンドの正面入口で愛好者・利用者を見守っている。

表彰 当日の順位や記録などから、「優秀賞」小・中学生の男女各1名並びに「敢闘賞」同じく男女各1名を選考し、表彰します。(計8名)

その他 ◇ 新型コロナウイルスの感染状況が拡大した場合、国または県などから何らかの措置が示された場合は、開催を中止する場合があります。
◇ 当日の参加者は、申込様式にある「当日の体調記録」を記入のうえ、提出してください。
◇ 会場は全天候型舗装のため、スパイクは7mm以下を使用してください。
◇ すべての種目は、タイムレース決勝にて実施します。
◇ 記録会開催中の事故等については、主催者は応急措置と救急連絡等の措置以外責任を負いません。
傷害保険等へは参加者の責任で必ず加入してください。
◇ 会場往復での事故、会場内の金品紛失等も主催者は責任を負いません。
◇ 中学生以下には、申込責任者・引率責任者等のご同行をお願いします。
◇ 当日の記録について、参加者全員に記録証を作成し、進呈いたします。また、八代市陸上競技協会HPへの掲載も予定しています。
◇ 競技場メインスタンド上部へは立ち入りできませんので、応援される方はバックストレート側でご観覧ください。
◇ 天候等による開催可否は、当日7:00に主催者が最終判断します。
◇ 当日開催の確認、その他ご不明の点は左記の事務局へご連絡ください。